



問い合わせ先

担当者	大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会 (事務局 大津市産業観光部観光振興課) 担当 伏見・喜田
連絡先	077-528-2756 (内線) 3446

令和6年6月25日

「光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館」「源氏物語 恋するもののあはれ展」

来館者数 **10万人** 記念セレモニー ～当初の年間目標をわずか5カ月で達成！！～

令和6年1月29日に、石山寺境内にオープンした「光る君へ びわ湖大津 大河ドラマ館」と「源氏物語 恋するもののあはれ展」において、6月25日(火)9時30分に、来館者10万人を達成いたしましたのでお知らせいたします。

1 来館者数10万人記念セレモニー

日時 令和6年6月25日(火)9時30分ごろ (開館から149日目)

参加者 10万人記念のお客様 リン・ユアンウェイさん(台湾)

大津市大河ドラマ「光る君へ」活用推進協議会 会長 平川 良浩

大津市長(同協議会顧問) 佐藤 健司

大津市観光キャラクター おおつ光ルくん

実施場所 石山寺境内 大河ドラマ館前

2 10万人目のお客様について

台湾からお越しのリン・ユアンウェイさんは、「台湾で大河ドラマ「光る君へ」を視聴し、舞台となった地に出かけたいと思い、石山寺と大河ドラマ館を訪れた。」とのことでした。(日本には何度も来ているが、大津市は初めて)

協議会から、お菓子やおおつ光ルくんグッズなどに加えて、越前市・宇治市の大河ドラマ関連施設の招待券をプレゼントしました。午後から宇治市の大河ドラマ展に行く予定だそうで、たいへん喜ばれていました。



3 10万人について

- ・開館当初の目標であった来館者数10万人を予想の2倍以上のスピードで達成。
- ・5月の総会で上方修正した16万人の目標に向かって、順調に推移している。
- ・例年の大津市観光客の傾向と比較して、関東や東海地方からの来館者が多く、「紫式部ゆかりのまち」としての知名度が全国的に高まっていることが、来館者増加の一因と考えられる。
- ・7月18日からは、大河ドラマ館などの展示内容をリニューアルする予定で、引き続き全国から多くの方にお越しいただきたい。